

# 躍進

1年  
学年だより

No.17

令和8年2月10日  
かほく市立高松中学校  
校長 塚田秀和  
学年主任 上谷由喜

## 自分らしい生き方を考える一歩 -仲間と考え、視野を広げ、思いを深める学び-

総合的な学習の時間では、「職業人に学ぶ会」の学習のまとめとして、各グループがプレゼンテーションを作成し、クラス内で報告会を行いました。今回は6名の講師の方々から学んだ内容を振り返り、それぞれが「わかったこと」「心に残ったこと」「これからに生かしたいこと」を共有しました。報告会の後には、3~4人のグループでディスカッションを行いました。テーマは「将来、自分は何のために、どんなことを大切にして働きたいか?」です。講師の方々の経験や思いを手がかりに、自分の将来について考える時間となりました。仲間の考えを聞くことで、新たな視点に気づく姿も見られました。今回の学習を通して、生徒一人ひとりが「働くことの意味」や「自分らしい生き方」について考えるきっかけを得ることができました。今後も、自分の将来について主体的に考えていくよう支援していきたいと思います。



### 振り返りより（「意見文」より一部抜粋）



僕は、自分のことを頼ってくれたり、応援してくれたりする人の関係を大切にしながら、仕事に誇りを持って働いていきたいと思いました。クラス内のディスカッションや学んだことの発表会でも、「人を大切にすること」や「人との関係性を大切にすること」が何度も話題に上がりました。これからは、家族や友達との良質な人間関係を大切にし、日常の中で会話を増やしたり、感謝の気持ちを言葉で伝えたりしながら生活していきたいです。

私は将来、人を支えることができる職業に就きたいと考えています。そして将来に向け、私は人間関係づくりを大切にしたいと思いました。私は仕事をするうえで、その場所の雰囲気はとても大切だと考えています。良い人間関係を築くことで、それそれが意見を出しやすくなり、その意見を尊重することもできるようになると思います。コミュニケーションを取るときは、自分のことばかり考えるのではなく、相手のことも考えながらコミュニケーションを取っていけるようにしたいです。



私はこのキャリア学習を通して、仕事に対する考え方方が大きく変わりました。学習前は、仕事は大変でストレスが多く、「お金さえ稼げればいい」と思い、失敗することが怖くて何にも挑戦しないでいると考えていました。しかし失敗を何度も重ねることで成長でき、成功へつながるという大切さを学びました。また、仕事は自分のためだけではなく、人のためにするものもあると気づきました。お客様の笑顔を見たとき、「この仕事をしていてよかった」とやりがいを感じ、人のコミュニケーションを通して人間関係を築くことの大切さも学びました。私が一番印象に残ったことは、「他人の評価を気にせず、素の自分を失わないこと」です。これまで私は周りの目を気にして自分を変えようとしていましたが、それでは本当の自分ではなくなってしまうと思いました。これからは周囲の評価にとらわれず、自分らしく生き、失敗を恐れずに何度も挑戦し、成功へとつなげていきたいです。



私はこれまでのキャリア学習を通して、はじめは「やりがいを感じなくとも、仕事をしてお金を稼げればいい」と考えていたけど、今は、やりがいを感じながら仕事をしたいと思うようになりました。なぜなら、大学生とのキャリア学習会で、自分の好きなことや面白いと思ったことを実際に職業にしている姿を見て、私もそんな風に働きたいと思ったからです。また、中学生の時に「楽しい・面白い」と思ったことや、中学校での学びが将来に活かせると聞き、夢に向かって勉強などを頑張ろうと思えるようになりました。私が生きる上で大切にしたいことは、自分が好きなことや楽しいと思った気持ちを忘れないことです。6人の職業人の話を聞いて、全員が自分の仕事を楽しいと感じながら働いていることが伝わってきたので、働くときも生きていく上でも、この気持ちを大切にしたいと思いました。

将来僕は、商品開発などをする人になりたいと思います。これは、僕が商品開発などをするのが好きで、好きなことを将来に繋げられることだから、こういった仕事を選びます。商品開発をするときには、自分ひとりだけでは、新しい考え方や、発想が思いつきにくいです。だから、沢山の人と信頼関係を持ち試作、試食などをし、互いにアドバイスなどをしあうことで、新しい考え方や発想ができると思います。相手との信頼関係は、すぐに築くことはできません。だから普段の生活の仕方など当たり前の事ができると相手から良い認識をもらうことができると思うので、当たり前のことがしっかりとできるようにしていきたいと思います。コミュニケーションも商品開発には、大切な力だと思います。相手にどれだけ興味をもつかは、相手との会話で大きく変化すると思うから大切だと思います。中学生活や今後、できるだけ多くの人と話をしたり交流をしたりすることで、コミュニケーション能力は高まると思うので、沢山の人と話したり意見の交流をしていきたいと思います。



私は、これまでのキャリア学習を通して、さまざまなことを学びました。例えば、大学生とのキャリア学習では、自己への気づきが大切であることや、今できること・自分が大切にしていることを大事にすることの重要性を学びました。また、「職業人に学ぶ会」では、みんなが「失敗は大事で、一番怖いのは挑戦しないことだ」と話しており、自分のやりたい仕事を優先しながら、責任を持って仕事に取り組む力や人間性が、どの仕事にも必要だと分かりました。さらに、努力することや諦めない心も大切だということを学びました。そのため、これからは自分の好きなことを大切にしたり、自分から進んで挨拶をしたりして、基本的なことも普段から意識して頑張りたいです。また、どんなに小さなことでも一生懸命取り組み、さまざまなことに挑戦していきたいと思います。私は、このキャリア学習が始まる前は、仕事とはお金を稼ぐことや社会貢献をすることだけだと思っていました。しかし、キャリア学習を通して、人間性が大切であることや、対話をすること、お客様を笑顔にすることも仕事において重要だと分かりました。将来は、特に自分のやりたいことに全力で取り組みながら人間性を大切にして頑張っていきたいです。

私は、「職業人に学ぶ会」を通して6人の職業の方々が共通して大切にしているものは「人間関係」だということがわかった。仕事をするうえで、人との関わりがとても重要だと感じた。話を聞く前の私は、働くことについて仕事の楽しさや作業のしやすい環境など、自分自身が思うことに注目していた。しかし、仕事について多くのことを学ぶなかで、家族や身近な人だけでなく、自分のことを頼りにしてくれる人のためにも仕事をしたいと思うようになった。これからは、人とのつながりを大切にすることを中心に考え、生きていきたいと思った。